

■演題

●第1会場（ホールNo.1）・・・研究報告（口演）

第I群 12:40～13:35 座長 日本医科大学千葉北総病院 植草 恵

- 1 急性期病院の脳神経病棟・SCUにおける失語症のリハビリテーション看護の現状
東邦大学医療センター佐倉病院 森 優歩
- 2 手術室におけるタスク・シフト/シェアの導入
ーピッキングカート作成による業務効率化の検討ー
地方独立行政法人 さんむ医療センター 中山 晃代
- 3 入院伝達麻酔を受ける患者への術前訪問の実態調査
医療法人社団青嶺会 松戸整形外科病院 吉田 剛
- 4 急性期病院の病棟看護師の退院支援に対する認識の実態調査
公益財団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター 新居 増美
- 5 全身麻酔の術前オリエンテーション改定後における患者の全身状態の評価とパンフレットの有用性
大網白里市立国保大網病院 河野 透也

●第1会場（ホールNo.1）・・・研究報告（口演）

第II群 13:45～14:40 座長 順天堂大学医療看護学部 佐藤 まゆみ

- 6 消化器病棟における高齢者の身体拘束解除の看護師の判断基準やタイミングについて
東邦大学医療センター佐倉病院 植本 莉那
- 7 ウロストミー患者の指導強化・定着を目指して
ーアンケート調査から見た現状と今後の課題ー
帝京大学ちば総合医療センター 十良澤 未有
- 8 急性期循環器内科病棟におけるADL自立患者への転倒予防パンフレットを用いた患者教育の効果
医療法人徳洲会 千葉西総合病院 佐藤 聖也
- 9 セル看護提供方式導入後の時間外労働に対する看護師の認識
ーA病棟を対象とした質的記述的研究ー
公益財団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター 鈴木 佳代子
- 10 タキサン系抗がん剤の有害事象である末梢神経障害を四肢冷却により予防し、QOLの低下を防ぐ
ことができるか検討する
医療法人社団有相会 最成病院 杉山 洋美

●第1会場（ホールNo.1）・・・実践報告（口演）

第III群 14:50～15:25 座長 独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター 柳澤 智子

- 11 長期入院患者が“帰れるかもしれない”と思えた瞬間
ー在宅療養支援の可能性を広げた取り組みーを振り返る
千葉大学医学部附属病院 松田 祝佳
- 12 緊急検査・治療介助における救急外来勤務者への教育支援
帝京大学ちば総合医療センター 清水 千佳子
- 13 患者・家族に寄り添った最期の日の看護
ー患者・家族の時間を大切にしたい関わりー
医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター 中村 彩穂

●第2会場（ホールNo.2）・・・研究報告（口演）

第IV群 12:40～13:35 座長 国際医療福祉大学 市川総合病院 高木 夏恵

- 14 看護師によるエコー活用に必要な要素と環境調整に関する検討
—エコーナース実践研究会アンケート結果より—

医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院 谷口 弘美

- 15 ポリウレタンフィルムの貼付が臀部・仙骨部・尾骨部の褥瘡発生に与える効果
—予防的介入としての有効性の検討—

医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 鈴木 麻里奈

- 16 腰痛予防に関する取り組み
—実態調査と意識調査—

医療法人徳洲会 千葉西総合病院 乃一 光

- 17 卒後2年目看護師が抱える不安と必要な支援に関する検討

地方独立行政法人 さんむ医療センター 押田 桃子

- 18 救命救急センターに勤務する看護師のせん妄予防に向けた環境調整と教育効果

帝京大学ちば総合医療センター 川崎 梢

●第2会場（ホールNo.2）・・・研究報告（口演）

第V群 13:45～14:30 座長 船橋市立医療センター 庄田 由美

- 19 「できるADL」と「しているADL」の一考察
—歩行FIM5点以上の患者が病棟内で歩行自立するためには—

医療法人社団創進会 みつわ台総合病院 杉浦 眞実子

- 20 A大学病院における小児用RRSの効果的な運用に向けた認識調査
—起動する看護師と出動する医師それぞれの認識から—

順天堂大学医学部附属浦安病院 坂元 祐里奈

- 21 女性の語りにみる産後クライシス克服のプロセス

東邦大学医療センター佐倉病院 板山 織絵

- 22 流産・死産をケアする助産師の思い
—経験者と未経験者の心理的負荷の現状を知り、軽減を目指して—

帝京大学ちば総合医療センター 佐々木 桜花

●第2会場（ホールNo.2）・・・実践報告（口演）

第VI群 14:40～15:15 座長 聖隷佐倉市民病院 高橋 弥生

- 23 壮年期にある初発心不全患者のセルフケアを目指した移行期ケア
—EHFScBSによる生活習慣の振り返りと療養指導の検討—

東京女子医科大学附属八千代医療センター 高峰 聡子

- 24 院内迅速対応チームの活動報告

地方独立行政法人 さんむ医療センター 波多野 美奈

- 25 HCUにおける身体的拘束最小化に向けた介入とその評価

医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 白井 俊行

●第3会場（ホールNo.3）・・・実践報告（口演）

第Ⅶ群 12:40～13:35 座長 成田赤十字病院 稲葉 麻美

- 26 同行訪問看護を活用した移行期ケアによる心不全再入院予防
—認定看護師による看看連携を基軸としたシームレスなセルフケア支援—
東京女子医科大学附属八千代医療センター 鶴名山 峻一
- 27 認知症高齢者に対する安全対策
—最小限の抑制で転倒を予防する—
医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 小松 叶実
- 28 急性期病棟における認知症ケア
—リアリティオリエンテーション導入後の看護師の意識調査—
帝京大学ちば総合医療センター 吉川 有紀
- 29 スタッフと共に創る病棟ビジョンの策定プロセス
—小児看護の専門性に焦点を当てて—
千葉大学医学部附属病院 湯口 梓
- 30 看護職員の減少による看護の質の低下や負担増を防ぐための取り組み
—部署の持つ力を生かした業務改善—
千葉大学医学部附属病院 諸岡 真奈美

●第3会場（ホールNo.3）・・・実践報告（口演）

第Ⅷ群 13:45～14:40 座長 千葉市立海浜病院 田口 理英

- 31 外来看護師と多職種の連携再構築への取り組み
—ロービジョンケアを契機とした仕組み作り—
千葉大学医学部附属病院 清原 千春
- 32 行動変容を促す看護について
—嘔気のため行動が慎重な方への有効な関わり方—
医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 笹川 岬
- 33 地域完結型退院調整に向けた退院支援看護師育成プログラム
—外部訪問看護師とのカンファレンスおよび同行訪問の試み—
医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター 後藤 いつ子
- 34 終末期の透析患者における ACP 支援と看護の役割
—地域包括ケア・多職種との連携—
医療法人社団翠明会 山王病院 室星 久美
- 35 脳卒中再発予防を目的とした排便コントロールへの関わり
医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 榎場 真尋

●第3会場（ホールNo.3）・・・研究報告（口演）

第Ⅸ群 14:50～15:25 座長 国際医療福祉大学市川メディカルセンター 樋口 靖子

- 36 回復期リハビリテーション病院における身体拘束に対する意識調査
医療法人社団白金会 リハビリテーション病院さらしな 角田 侑莉亜
- 37 外来で勤務する多職種スタッフの「院内緊急体制（J-STAT CALL）」対応における不安の実態
順天堂大学医学部附属浦安病院 水口 典子
- 38 外来での周手術期のインシデントに対する取り組み
—薬剤師へのタスク・シフトの効果—
地方独立行政法人 さんむ医療センター 石田 美沙子